京都府次世代等 古典芸能普及促進公演

第16回 安養寺能

蠟燭能（ろうそくのう）

～幽玄美への誘い（いざない）～

能

大江山（おおえやま）

「酒呑童子」のものがたり（おおえ）

観世喜正

日時 2026年10月24日（土）

【開場】午後5時～【開演】午後5時45分～

京丹後市 久美浜 安養寺 本堂

お問合せ/お申込み

たんたんのうのう会事務局（藤村） ☎090-1137-1758

主催：たんたんのうのう会　協賛：（株）紫野和久傳
後援：京都府　京丹後市　京都府教育委員会　京丹後市教育委員会　京丹後市文化協会
（一社）京丹後市観光公社　安養寺

こども仕舞発表

見どころ解説

火入れ式

能　大江山（おおえやま）

観世喜正
有松遼一
茂山千三郎

丹後丹波の国境（くにざかい）大江山に住む鬼神退治の勅命を受け、山伏姿に身を扮して都を出た源頼光一行（ワキ・ワキツレ）は、鬼神の隠れ家に辿り着いた。一行が宿を求めると、酒呑童子（前シテ）と呼ばれる鬼は一行を招き入れ、酒を振る舞う。酒の席で童子は、自分が酒呑童子と呼ばれる理由を話し、比叡山を追われてから今の隠れ家に到るまでの仔細を語る。酔いつぶれた童子は、一行に隠れ家を他言しないように頼み、寝所に入ってしまう。（中入）頃を見計らい、頼光が寝所を覗き見ると、恐ろしい正体を露した鬼神（後シテ）が眠っている。一行は、時が至ったと鬼神に斬りかかり、激闘の末見事に首を打ち落とし、都に帰る。

演者紹介

［狂言方大蔵流］
茂山千三郎
しげやま　せんざぶろう

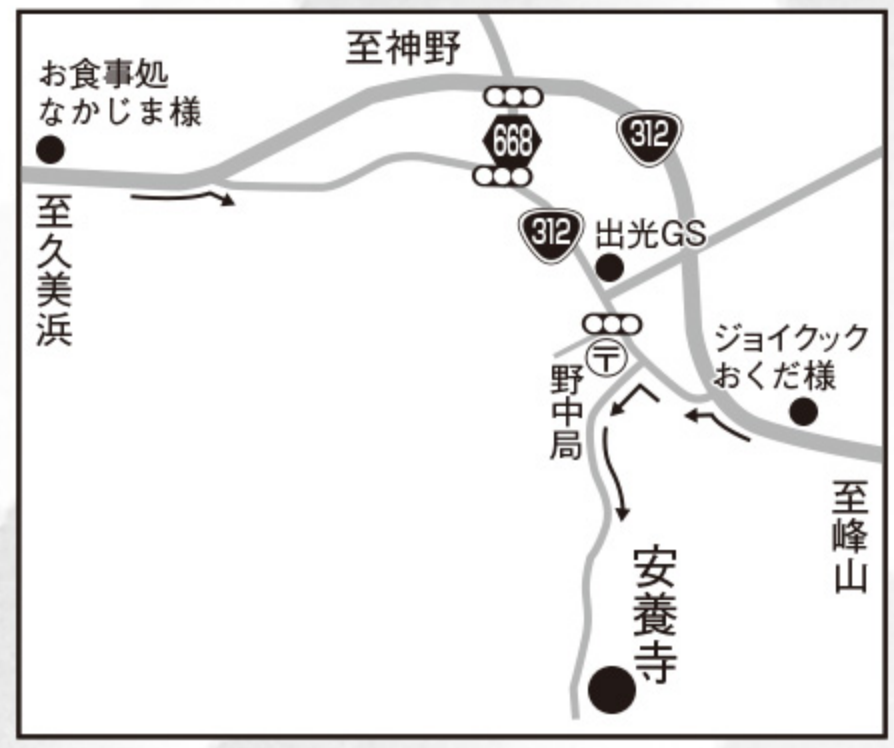
［ワキ方高安流］
有松遼一
ありまつ　りょういち

［シテ方観世流］
観世喜正
かんぜ　よしまさ

入場料　蝋燭能［全席指定］

一　般……11,000円
学　生（小～高）4,000円
（当日券500円増し）

チケット発売
9/9（水）



お問合せ/お申込み
たんたんのうのう会事務局（藤村）
☎090-1137-1758

@TANTAN_NOUNOUKAI
たんたんのうのう会

たんたんのうのう会YouTube

「京丹後ナビ」